

いなべエフ第 55 回エフエム番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和 5 年 8 月 23 日(水) 10 時 00 分～
2. 開催場所 北勢市民会館 視聴覚室
3. 出席者 委員総数 6 名 出席委員数 6 名(書面出席 2 名)

出席委員の氏名

佐藤 貴志 委員長
辻 忠樹 副委員長
富田 勲 委員
藤川 里美 委員

書面出席委員の氏名

出口 和典 委員
酒見 敏彦 委員

事務局

理事長 弓矢 孝己
中林 謙太
種村 茂高

4. 審議事項

1. 報告事項
2. 審議用サンプル番組について
「教えて！ラジ和尚！」毎週日曜 18:00～18:30
令和 5 年 7 月 30 日(日)放送分

5. 議事の経過の概要及び結果

事項 1.報告事項

報告事項無し

事項 2.審議用サンプル番組について

委員

内容は人形供養ということで、非常に和尚のテンポが良いのと館長がグッと受け止める、その兼ね合いが良いなと思いました。2人がわーっと話をすると分からないので、館長が受けにまわっている。聞きやすいなと感心しました。ただ、その中で人形の処分をどうするか、一般の家庭でも困っている方が多いと思いますが、宗教的に関心のない方はごみで出す方もいますが、この話を聞くと人間の魂が入っているということで、身代わりであったという話を聞き、この年になってそうだなと感じました。私も人形がたくさんあるので、勉強させて頂きました。葬儀の事で聴取者から質問があり、祭壇の横に花を供えるとか、花を棺の中に入れたらいい等のお話がありました。質問の果物や缶詰をどうしてそこに置くんだという事に対する回答がなかったように感じました。私も葬儀はたくさん行っていますが、今は家族葬になり簡単になりすぎて、気がつかないのですが、今まで葬儀というと沢山の人の集まっていたらいい、その方のご冥福を祈りたいと、また感謝すると思うのですが、これからは今まで通りのような葬儀ではなく、家族葬のような形で終わってしまう、その中で非常にいいお話をいただいたと思います。これからは和尚に頑張ってもらいたいですし、今の時代にあったお話を頂き、ありがたいと思いました。私としては非常に良かったと思いました。

委員

この番組は以前にもサンプルで聞いたことがあったと思います。長く続いている人気番組なのかなと思っています。型にはまらない新しい感覚を持たれた和尚と、落ち着いた館長が非常にいいバランスだと思わせて頂きました。和尚さんは他局のラジオでも同じような番組をもっていて、そちらの方も聞いたことがあります。すごく物知りで、とても気さくなので他局でも長く続いている番組なのかなと、ためになり、気軽に聞ける番組なのかなと思います。宗教とかお寺については親が亡くなってしまうと自分達が判断していかなければいけない事が多くて、今さら人に聞けない事とか知らないことが沢山あるのでメールで質問して答えて頂くという、こういった内容が私も本当に助かるのかなと思えるほどと思う事ばかりです。自分勝手に今までの習わしを省略してしまうことも多いのですが、改めてその意味や意義を、教えて頂けるので、私自身は非常にためになると思います。自分も人形供養に持っていったこともあります。その意味について教えて頂きました。和尚は時々脱線しますがすごく面白いので、続いてほしい番組だと思います。

委員

今回初めて、和尚のラジオを聞くのですが先ほどもお話が合ったように、この和尚のラジオは他局で月曜日の夜 19 時から番組を持ってきて、丁度私の通勤時間で聞く機会があっ

て、この和尚は非常に身近に感じるし、実際愛西市の大法寺のお寺に会いに行ったこともあります。非常に温かみのある方で、特に人の悩みをいつでも聞くという和尚に親しみを感ずりました。番組の構成はオープニングでその季節の雑談トークから、仏事のテーマ。今回は人形供養がテーマ、またお便りによる質問でトークをされているのかなと思います。構成自体はすごく聞きやすいし、オープニングの季節のトークの中にも、土用の丑は年4回ある等、我々が知らない、色々な知識を交えながらトークされていて非常にためになりましたし、人形供養については日本人の昔からの思いがあるという事を、改めて考えられました。お便りについては色々な質問があったと思いますが、やはり仏事というのはそんなに難しく考えなくてもいいよ、という事が聞いて伺えました。分からない事は何でも聞いてくださいというスタイルがすごくいいなと思いました。長く番組を続けて頂ければいいなと思いました。

委員

サンプルを聞いたのですが、土用の丑の日の話で、ちょうどその時にうなぎを食べました。人形供養の話聞いて、うちにも人形がころがっている。ゴミになってしまうことが多いので考えないといけませんね。パーソナリティが進めるのではなく、スポンサー様の番組で館長さんと和尚のトークなのですね。どんなお顔かなと思いました。いい番組だと思いました。

事務局

2人の写真はホームページで紹介していますのでご確認ください。

委員

放送日時が毎週日曜日の夕方18時から30分間ということで、私自身はラジオを聞くことがほとんど無い時間帯です。今回の内容に関しては、人形に関する事で今まで知らなかった事が勉強になりました。

委員

人形供養と開眼の話でした。家族の願いを込めた人形の供養は大切だと再認識した。開眼という言葉の意味を知りました。目があるものは特に大切にしていこうと思った。視聴者の投稿については葬儀の時なぜフルーツを備えるのか？お供えの定番は消えモノがよいとされ、理由としては不幸が残らないようにと願う気持ちからだという事が知れました。ラジ和尚は、他局でも毎週月曜日の夜に生放送しているだけあって慣れていて聞きやすい。声も若々しい。

6. 審議事項に対してとった措置

次の番組制作会議にて検討予定

7. 公表の方法

自社ホームページ

8. その他

2022年7月～2023年7月までに届いた各番組宛メールについて資料に基づき報告。

以上